

平成24年3月期
決算説明資料

スルガ銀行株式会社

【 目 次 】

I 平成24年3月期決算の概要			
1.	損益の状況	単	1
2.	主要勘定の状況	単	3
3.	経営指標の状況	単	5
4.	自己資本の状況	単	6
5.	有価証券の評価差額の状況	単	7
6.	平成25年3月期の業績予想	単・連	
7.	資産の状況	単	8
8.	与信費用の状況	単	9
9.	配当の状況	単	10
II 平成24年3月期決算の状況			
1.	損益状況	単	11
		連	12
2.	業務純益	単	
3.	利ざや	単	13
4.	有価証券関係損益	単	
5.	自己資本比率	単・連	14
6.	ROE	単	
III 貸出金等の状況			
	資産内容の開示における各種基準の比較	単	15
1.	リスク管理債権の状況	単・連	16
2.	リスク管理債権に対する引当率	単	
		連	17
3.	貸倒引当金等の状況	単・連	
4.	金融再生法開示債権	単	
5.	金融再生法開示債権の保全状況	単	
6.	業種別貸出状況等		
①	業種別貸出金	単	18
②	業種別リスク管理債権	単	
③	個人ローン残高	単	19
④	中小企業等貸出比率	単	
7.	国別貸出状況等		
①	特定海外債権残高	単	
②	アジア向け貸出金	単	
8.	預金、貸出金の残高	単	
9.	店舗数	単	
IV 時価のある有価証券の評価差額			
1.	評価差額	単・連	20
V 退職給付関連			
1.	退職給付債務に関する事項	単・連	21
2.	退職給付費用に関する事項	単・連	

(注)表中の増減比較値は、表上の計数(単位:百万円、%)で比較した値です。

I. 平成24年3月期決算の概要

1. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	24年3月期	23年3月期比	23年3月期
	業務粗利益	80,140	2,987
資金利益	79,916	2,928	76,988
役務取引等利益	△980	△685	△295
その他業務利益(注1)	80	△2	82
コア業務粗利益	79,016	2,240	76,776
経費 △	41,482	514	40,968
コア業務純益(注2)	37,533	1,726	35,807
国債等債券損益	1,124	747	377
一般貸倒引当金繰入額 △	2,254	△890	3,144
業務純益	36,403	3,363	33,040
不良債権処理額△	8,417	△18,969	27,386
償却債権取立益(注3)	2,349	2,349	—
株式等損益	△508	2,729	△3,237
経常利益	27,817	26,718	1,099
固定資産処分損益	△105	217	△322
償却債権取立益(注3)	—	△2,779	2,779
当期純利益	14,814	12,708	2,106
与信費用	10,672	△19,859	30,531
実質与信費用(注4)	8,323	△19,428	27,751

(注1) 除く国債等債券損益

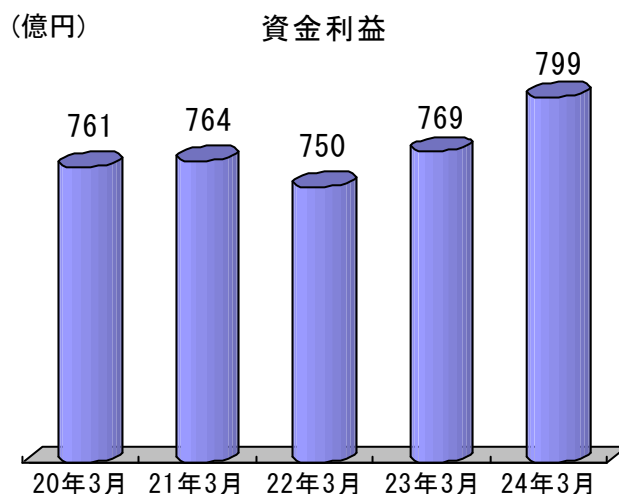
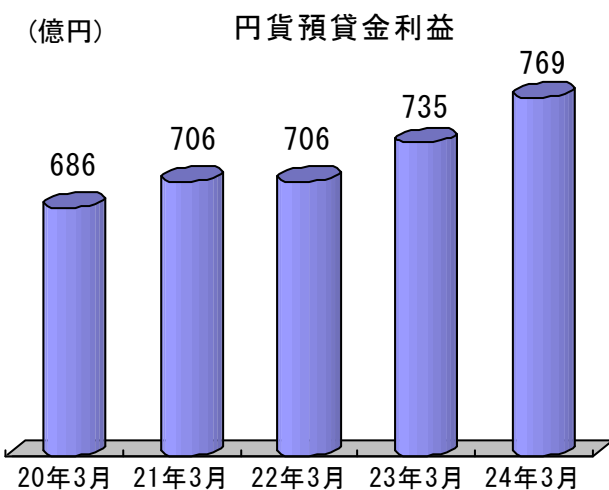
(注2) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(注3) 平成24年3月期の「償却債権取立益」はその他経常収益に計上しておりますが、平成23年3月期については遡及処理を行っておりません。

(注4) 実質与信費用＝与信費用(一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額)－償却債権取立益

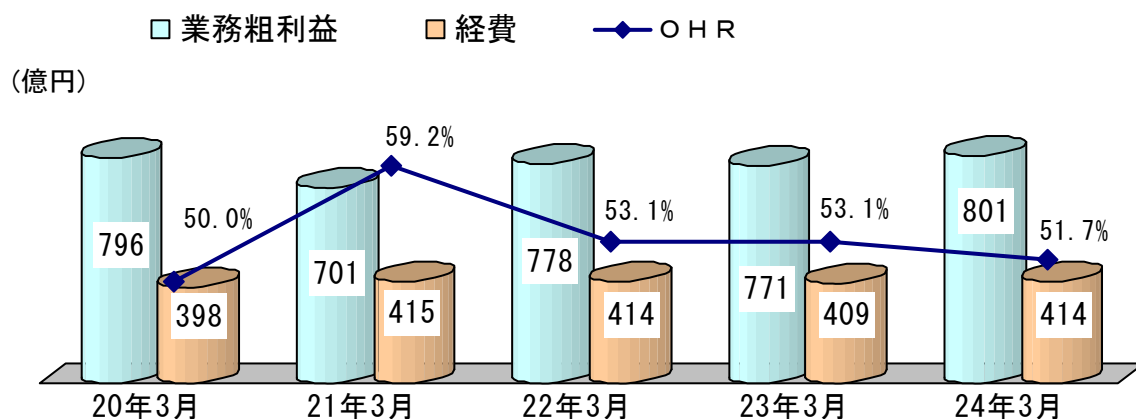
(1) 業務粗利益：801億円

- ・ 資金利益は、貸出金利息の増加が寄与し、前年度比29億円増加。(過去最高益を更新)
- ・ 円貨預貸金利益は、前年度比34億円増加。(過去最高益を更新)
- ・ 業務粗利益は、国債等債券損益の改善(7億円)等により、前年度比29億円増加。(過去最高益を更新)



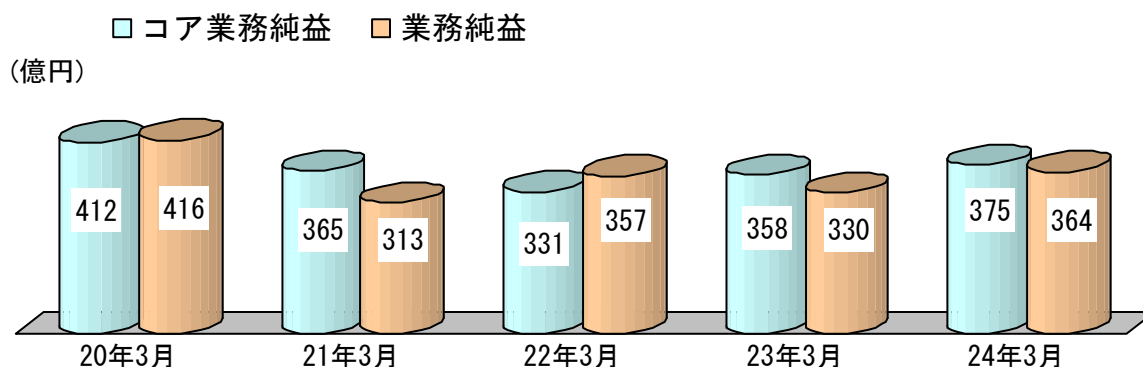
(2) 経費：OHRは 51.7%

- ・経費は、物件費の増加（5億円）を主因に、前年度比5億円の増加。
- ・OHRは、業務粗利益の増加（29億円）により前年度比改善し、51.7%。
($OHR(\%) = \text{経費} \div \text{業務粗利益} \times 100$)



(3) コア業務純益：375億円・業務純益：364億円

- ・コア業務純益は、資金利益の増加（29億円）により、前年度比17億円増加。
- ・業務純益は、一般貸倒引当金繰入額の減少（8億円）、国債等債券損益の改善（7億円）などにより、前年度比33億円増加。



(4) 経常利益：278億円

- ・経常利益は、業務純益の増加（33億円）に加え、株式等損益の改善（27億円）や、不良債権処理額の減少（189億円）により、前年度比267億円増加。

(5) 当期純利益：148億円

- ・当期純利益は、経常利益の増加（267億円）により、前年度比127億円増加。

(6) 実質与信費用：83億円

- ・与信費用は、一般貸倒引当金繰入額の減少（8億円）や不良債権処理額の減少（189億円）により、前年度比198億円の減少。
- ・実質与信費用は、与信費用（106億円）から償却債権取立益（23億円）を控除した83億円となった。

2. 主要勘定の状況【単体】

(1) 貸出金

- ・貸出金期末残高は、個人ローンの増加を主因に、前年度末比850億円(3.3%)増加。
- ・個人ローンは、住宅購入マインドの高まりなど、市場環境に回復の兆しが表れつつある中、2,989億円を実行した。期末残高は前年度末比1,390億円の増加。
- ・貸出金利回り(国内)は、前年度比0.05%低下の、3.28%。
- ・住宅ローン、フリーローン等の個人ローンの延滞率・毀損率は低い水準を維持。

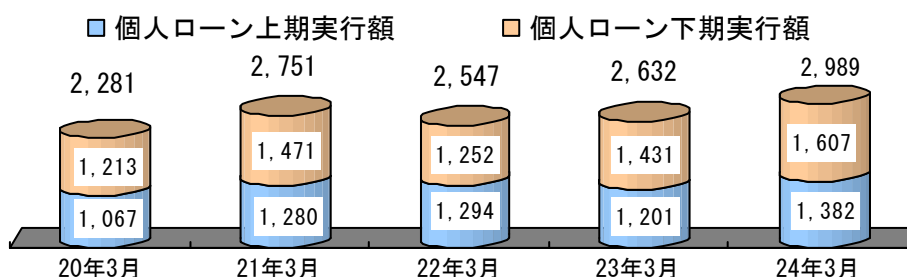
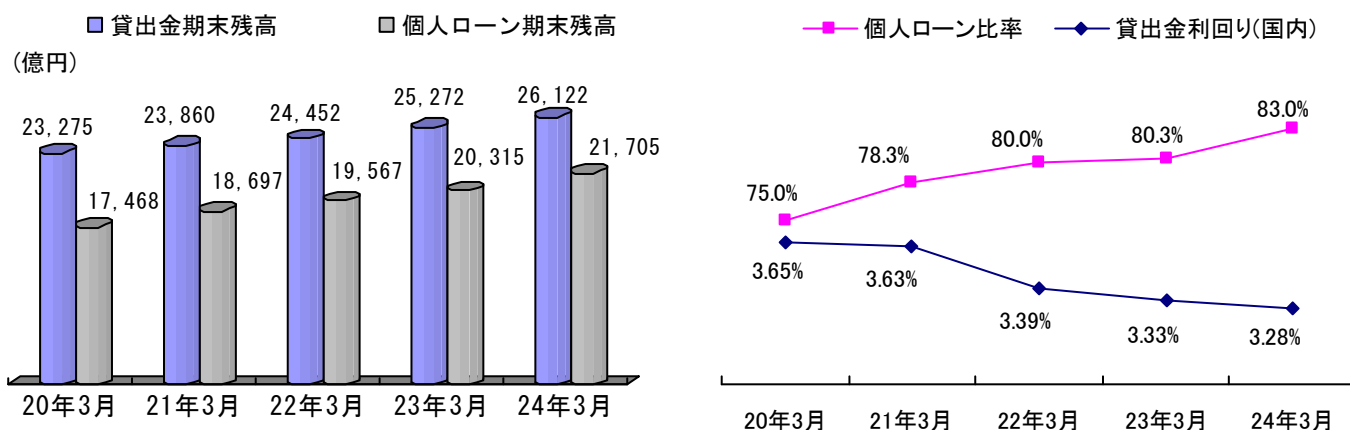
(単位：百万円)

	24年3月		23年9月		23年3月
	23年9月比	23年3月比			
貸出金(期末残高)	2,612,294	58,372	85,037	2,553,922	2,527,257
うち個人ローン	2,170,585	81,690	139,071	2,088,895	2,031,514
うち住宅ローン	1,855,095	46,175	86,739	1,808,920	1,768,356
貸出金(期中平均残高)	2,506,256	22,577	97,647	2,483,679	2,408,609
預貸率(末残ベース)	80.0%	0.0%	0.6%	80.0%	79.4%
預貸率(平残ベース)	79.4%	0.1%	0.4%	79.3%	79.0%

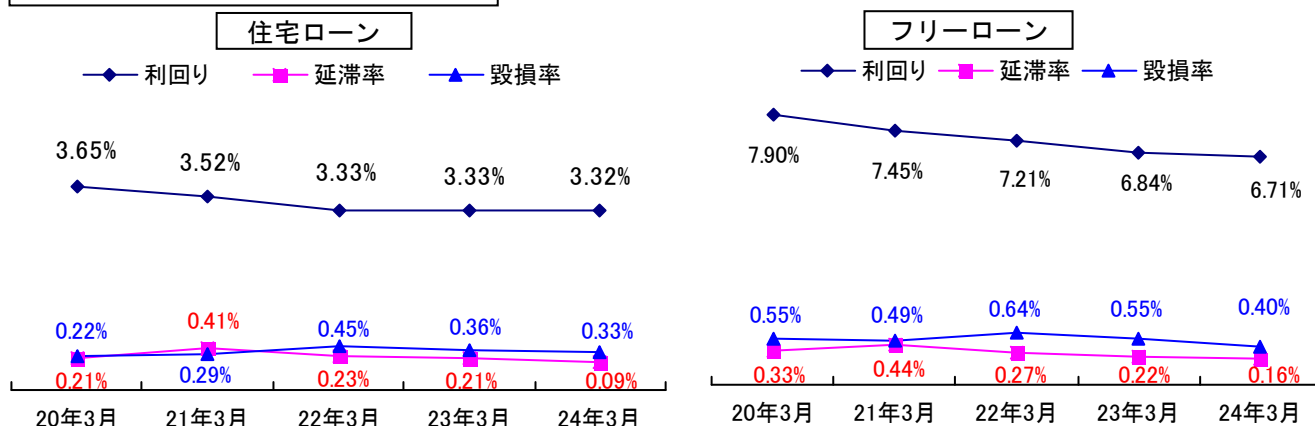
(参考)

(単位：億円)

ゆうちょ銀行代理事業 取扱い分	24年3月期		23年3月期
	23年3月期比		
住宅ローン実行額(年間累計)	315	△303	618



個人ローンの延滞率・毀損率の状況



※延滞率=3カ月以上延滞債権÷ローン残高

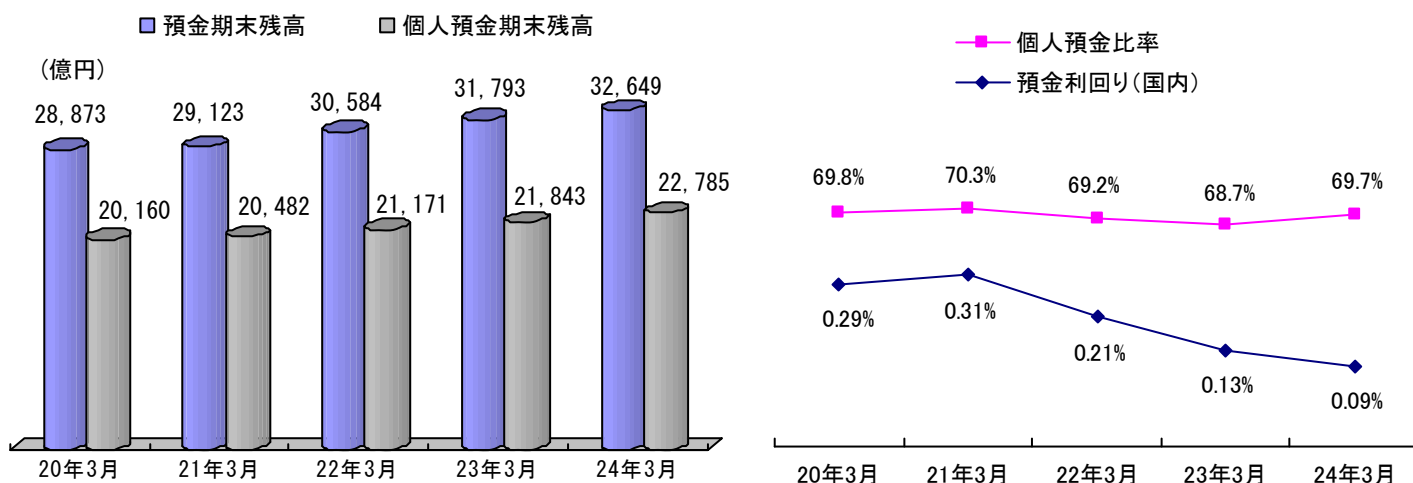
※毀損率=デフォルト率×(1-回収率)

(2) 預金

- ・ 預金期末残高は、前年度末比 855 億円 (2.6%) 増加。
- ・ 個人預金期末残高は、堅調に推移し、前年度末比 942 億円 (4.3%) 増加。
- ・ 預金利回り(国内)は、市場金利の低下に伴い、前年度比 0.04% 低下し 0.09%。

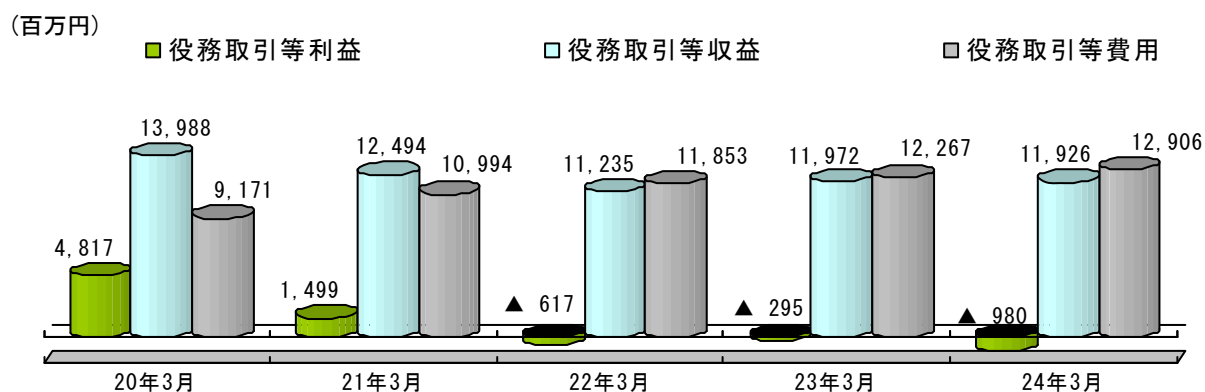
(単位：百万円)

	24年3月		23年9月	23年3月
	23年9月比	23年3月比		
預金(期末残高)	3,264,965	75,583	3,189,382	3,179,379
うち個人預金	2,278,547	57,716	2,220,831	2,184,343
預金(期中平均残高)	3,154,163	24,877	3,129,286	3,047,176



(3) 役務取引等利益

- ・ 役務取引等利益は、住宅ローン残高の増加に伴う団信保険料などの役務取引等費用の増加(6億円)により、前年度比6億円の減少。



(4) 個人預り資産

- ・個人預り資産期末残高は、前年度末比817億円増加。
- ・投資性商品比率（個人預り資産残高全体に占める割合）は、前年度末比0.9%低下の11.5%。

(単位：百万円)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
			23年3月末比		
個人預り資産残高	2,564,993	58,722	81,799	2,506,271	2,483,194
うち円貨預金	2,268,429	57,350	93,554	2,211,079	2,174,875
うち投資性商品	296,564	1,372	△11,754	295,192	308,318
うち外貨預金	10,118	367	651	9,751	9,467
うち国債等保護預り	42,610	△1,950	△2,703	44,560	45,313
うち投資信託	110,029	3,691	△5,543	106,338	115,572
うち個人年金保険	124,983	△3,350	△8,301	128,333	133,284
うち一時払終身保険	8,822	2,615	4,142	6,207	4,680
投資性商品比率	11.5%	△0.2%	△0.9%	11.7%	12.4%

3. 経営指標の状況【単体】

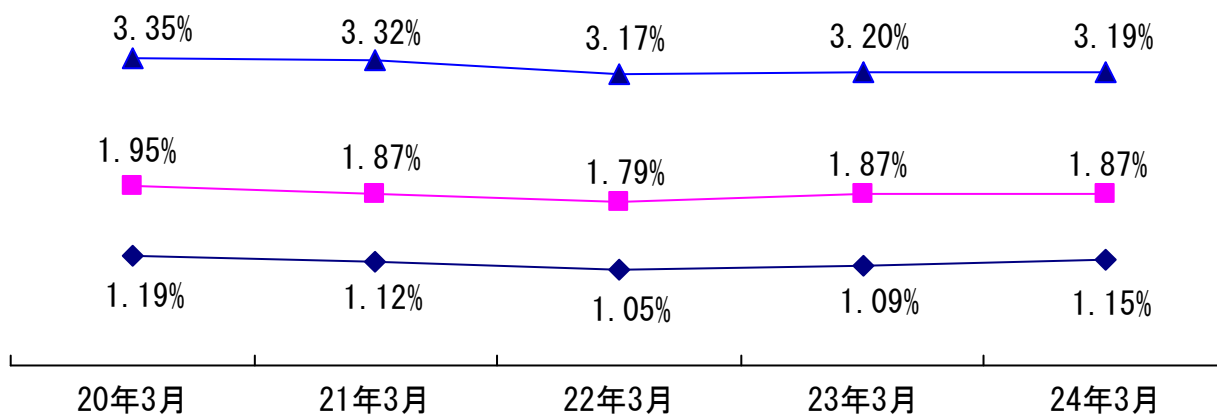
(1) 利ざや

- ・預貸金利ざや（国内）は、経費率の低下が寄与し、1.87%。
- ・総資金利ざや（全体）は、資金調達原価の低下幅が、資金運用利回りの低下幅を上回り、前年度比0.06%拡大し、1.15%と高水準を維持。

(単位：%)

	24年3月期	23年3月期比		23年3月期
預貸金粗利ざや（国内）	3.19	△0.01		3.20
預貸金利ざや（国内）	1.87	0.00		1.87
総資金利ざや（全体）	1.15	0.06		1.09

▲ 預貸金粗利ざや(国内) ■ 預貸金利ざや(国内) ◆ 総資金利ざや(全体)



(2) ROE・ROA【単体】

- ・ROE(当期純利益ベース)は、前年度比7.11%上昇し、8.24%。
- ・ROA(当期純利益ベース)は、前年度比0.38%上昇し、0.44%。

(単位：%)

		24年3月期		23年3月期
		23年3月期比		
ROE	業務純益	20.27	2.40	17.87
	当期純利益	8.24	7.11	1.13
ROA	業務純益	1.09	0.08	1.01
	当期純利益	0.44	0.38	0.06

4. 自己資本の状況【単体】

- ・自己資本比率は、前年度末比0.10%低下し、10.47%。
- ・Tier I比率は、前年度末比0.07%低下し、9.91%。
- ・Tier Iに対する繰延税金資産の比率は、繰延税金資産の減少により、前年度末比6.8%低下し、7.8%。

※信用リスクは標準的手法、オペレーショナルリスクは基礎的手法により、リスクアセットを算出。

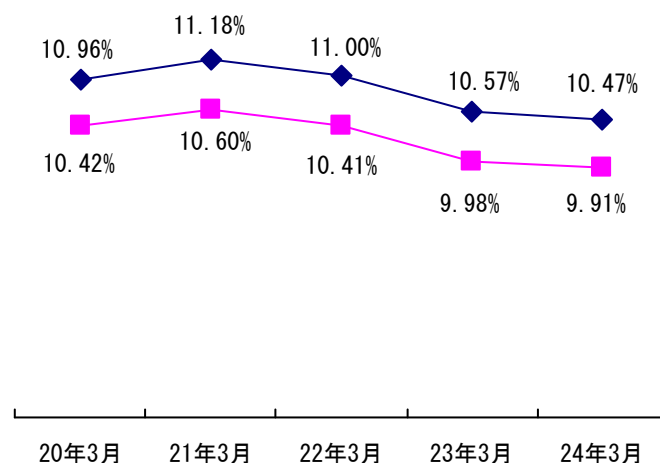
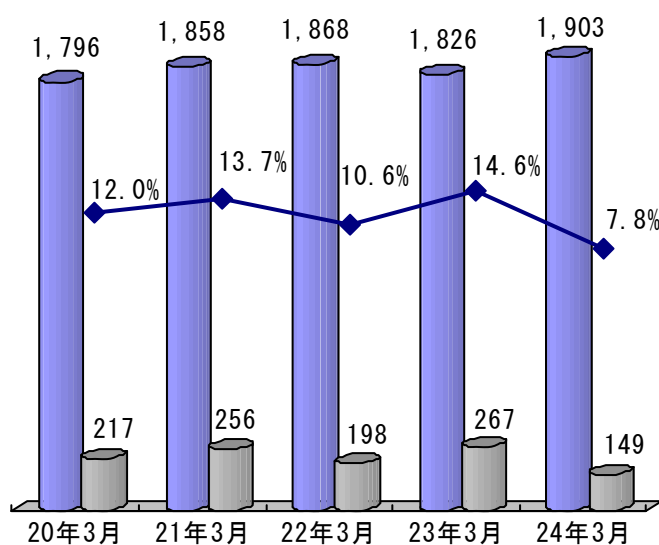
(単位：%)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
自己資本比率(国内基準)	10.47	△0.14	△0.10	10.61	10.57
うちTier I比率	9.91	△0.11	△0.07	10.02	9.98
(参考)自己資本比率(国際統一基準)	10.89	△0.07	0.01	10.96	10.88

(億円)

■ Tier I □ 繰延税金資産
◆ 繰延税金資産/Tier I

◆ 自己資本比率 ■ Tier I比率



5. 有価証券の評価差額の状況【単体】

・有価証券の評価差額は、株式の評価差額の増加を主因に前年度末比14億円増加。

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比		
満期保有目的	1,597	△50	1,647	2,707
その他有価証券	1,346	2,881	△1,535	△1,183
合計	2,944	2,832	112	1,524
株式	1,397	1,936	△539	△734
債券	1,704	△180	1,884	2,560
その他	△158	1,074	△1,232	△301

6. 平成25年3月期の業績予想

【単体】

(単位：百万円)

	25年3月期(予想)	
	中間期	通期
経常収益	49,000	100,000
業務純益	18,000	37,500
経常利益	13,000	28,000
当期(中間)純利益	8,000	17,000
実質与信費用	3,800	7,500

【連結】

(単位：百万円)

	25年3月期(予想)	
	中間期	通期
経常収益	53,500	109,500
経常利益	13,200	28,800
当期(中間)純利益	8,000	17,200

(注)業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

7. 資産の状況【単体】

(1) 金融再生法開示債権

・金融円滑化への取組み並びに経営改善支援による債務者区分の改善、また、法的手続き先の最終処理等により開示債権額は前年度末比254億円減少し、開示債権比率は前年度末比1.07%低下し、1.96%。

〔残高推移〕

(単位:百万円、%)

	24年3月末			23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,930	△10,623	△28,122	22,553	40,052
危険債権	20,336	4,503	4,187	15,833	16,149
要管理債権	19,454	△46	△1,518	19,500	20,972
合計 A	51,721	△6,166	△25,453	57,887	77,174
総与信残高 B	2,630,883	59,516	85,616	2,571,367	2,545,267
総与信残高比 A/B	1.96	△0.29	△1.07	2.25	3.03

〔保全状況〕

(単位:百万円、%)

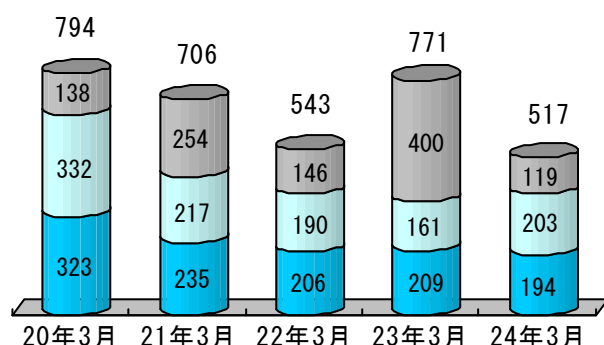
	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	23年3月末比
金融再生法開示債権額 A	11,930	20,336	19,454	51,721	△25,453
保全額合計(C+D) B	11,930	19,436	12,041	43,409	△26,592
担保保証等による保全額 C	7,726	16,409	10,110	34,246	△8,508
貸倒引当金による引当額 D	4,204	3,027	1,930	9,163	△18,084
保全率 (B/A)	100.00	95.57	61.89	83.92	△6.78
担保保証等で保全されていない部分(A-C) E	4,204	3,926	9,343	17,475	△16,945
上記に対する引当率(D/E)	100.00	77.09	20.66	52.43	△26.73

(参考) 23年3月末

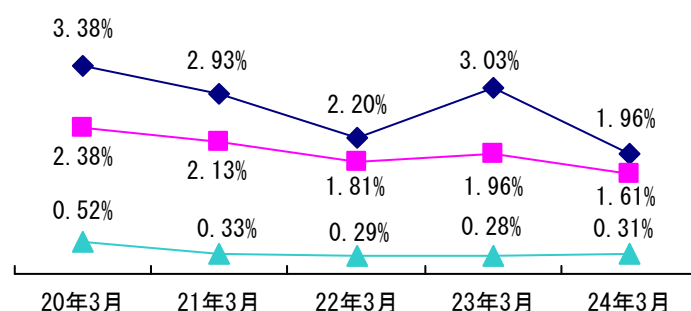
担保保証等で保全されていない部分	22,518	3,004	8,897	34,420
上記に対する引当率	100.00	76.52	27.31	79.16

- (注)1. 破産更生債権等(自己査定上の破綻先・実質破綻先)の担保保証等により保全されていないIV分類債権は部分直接償却を実施しています。なお、今後再生が見込まれる等回収不能額の確定しない先に対しては個別貸倒引当金を計上しております。
2. 危険債権(自己査定上の破綻懸念先)については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、担保保証等により保全されていないIII分類債権に予想損失率を乗じて個別貸倒引当金に計上しております。
3. 要管理(先)債権については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、対象全債権(I・II分類)に予想損失率を乗じて一般貸倒引当金に計上しております。
4. なお、破綻懸念先及び要管理先で与信額が一定額以上の大口債務者のうち、将来キャッシュフローを合理的に見積ることができる債権については、DCF法により引当金を算出しております。

□ 破産・更生債権及びこれらに準ずる債権
 (億円) □ 危険債権
 ■ 要管理債権



◆ 開示債権比率
 ■ 開示債権比率(引当金控除後)
 ▲ 開示債権比率(担保・保証・引当控除後)



(2) リスク管理債権

(単位:百万円、%)

	24年3月末	23年3月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
破綻先債権額	1,582	△7,940	△716	9,522	2,298
延滞債権額	30,495	2,014	△22,940	28,481	53,435
3カ月以上延滞債権額	734	△190	△511	924	1,245
貸出条件緩和債権	18,719	143	△1,007	18,576	19,726
合計	51,532	△5,972	△25,174	57,504	76,706
保全率	83.87	△2.66	△6.77	86.53	90.64

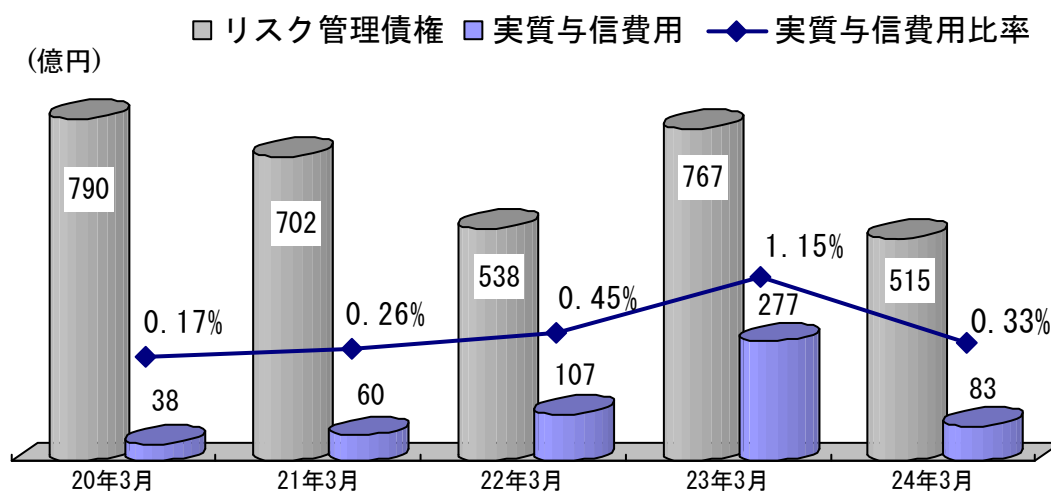
8. 与信費用の状況【単体】

(単位:百万円、%)

	24年3月末	23年3月末比		23年3月末
		23年3月末比	23年3月末	
不良債権処理額 ①	8,417	△18,969	27,386	
貸出金償却	4,625	△1,519	6,144	
個別貸倒引当金繰入額	1,623	△18,385	20,008	
延滞債権等売却損	1,921	767	1,154	
偶発損失引当金繰入額	247	168	79	
一般貸倒引当金繰入額 ②	2,254	△890	3,144	
償却債権取立益 A	2,349	△430	2,779	
与信費用 ③(=①+②)	10,672	△19,859	30,531	
実質与信費用 ③-A	8,323	△19,428	27,751	
貸出金平残	2,506,256	97,647	2,408,609	
与信費用比率	0.42	△0.84	1.26	
実質与信費用比率	0.33	△0.82	1.15	

※与信費用比率=与信費用÷貸出金平残

※実質与信費用比率=実質与信費用÷貸出金平残



9. 配当の状況

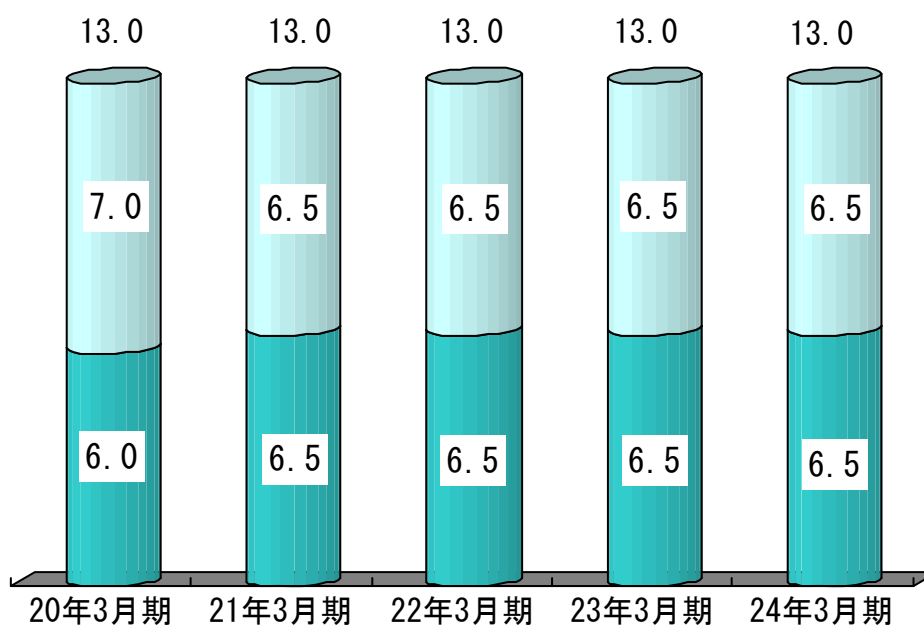
- ・株主の皆様への利益還元を重視し、期末配当を1株当たり6.5円とし、年間配当を1株当たり13円とさせていただきます。
- 25年3月期につきましては、業績予想を勘案し、1株当たり13円の配当を予定しております。

	24年3月期		23年3月期 (実績)
		23年3月期比	
1株当たり年間配当金	13円	—	13円
期末配当金	6円50銭	—	6円50銭

(円)

□ 期末配当金

■ 中間配当金



Ⅱ. 平成24年3月期決算の状況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	24年3月期		23年3月期
		23年3月期比	
業務粗利益	80,140	2,987	77,153
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(79,016)	2,240	(76,776)
国内業務粗利益	78,723	3,208	75,515
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(77,598)	2,460	(75,138)
資金利益	78,629	3,130	75,499
役務取引等利益	△1,006	△689	△317
その他業務利益	1,100	767	333
(うち国債等債券損益)	(1,124)	747	(377)
国際業務粗利益	1,417	△221	1,638
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(1,417)	△221	(1,638)
資金利益	1,287	△202	1,489
役務取引等利益	26	4	22
その他業務利益	104	△22	126
(うち国債等債券損益)	(—)	—	(—)
経費(除く臨時処理分)	41,482	514	40,968
人件費	15,205	△53	15,258
物件費	23,853	587	23,266
税金	2,423	△20	2,443
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	38,658	2,474	36,184
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	37,533	1,726	35,807
一般貸倒引当金繰入額	2,254	△890	3,144
業務純益	36,403	3,363	33,040
うち国債等債券損益(5勘定戻)	1,124	747	377
臨時損益	△8,584	23,354	△31,938
うち償却債権取立益(注)	2,349	2,349	—
うち株式等損益(3勘定戻)	△508	2,729	△3,237
経常利益	27,817	26,718	1,099
特別損益	△105	△2,562	2,457
うち固定資産処分損益	△105	217	△322
固定資産処分益	106	73	33
固定資産処分損	211	△144	355
うち償却債権取立益(注)	—	△2,779	2,779
税引前当期純利益	27,712	24,155	3,557
法人税、住民税及び事業税	1,885	△4,953	6,838
法人税等調整額	11,012	16,400	△5,388
法人税等合計	12,898	11,448	1,450
当期純利益	14,814	12,708	2,106
①一般貸倒引当金繰入額	2,254	△890	3,144
②不良債権処理額	8,417	△18,969	27,386
貸出金償却	4,625	△1,519	6,144
個別貸倒引当金繰入額	1,623	△18,385	20,008
偶発損失引当金繰入額	247	168	79
延滞債権等売却損	1,921	767	1,154
(貸倒償却引当費用①+②)	10,672	△19,859	30,531

(注)「償却債権取立益」は従来「特別損益」に計上しておりましたが、当期より「臨時損益」の内訳科目に計上しております。

損益状況【連結】

(単位：百万円)

	24年3月期		23年3月期
		23年3月期比	
連結粗利益	84,750	2,553	82,197
資金利益	82,773	2,770	80,003
役務取引等利益	163	△764	927
その他業務利益	1,814	548	1,266
経費（除く臨時処理分）	42,626	351	42,275
貸倒償却引当費用	8,666	△21,417	30,083
株式等関係損益	△559	2,884	△3,443
持分法による投資損益	29	△2	31
その他	△3,210	1,125	△4,335
経常利益	29,717	27,628	2,089
特別損益	△109	△2,574	2,465
税金等調整前当期純利益	29,607	25,052	4,555
法人税、住民税及び事業税	2,504	△4,636	7,140
法人税等調整額	11,336	16,651	△5,315
法人税等合計	13,841	12,016	1,825
少数株主利益	205	55	150
当期純利益	15,560	12,981	2,579
貸倒償却引当費用	8,666	△21,417	30,083
貸出金償却	4,913	△1,543	6,456
個別貸倒引当金繰入額	1,567	△18,731	20,298
一般貸倒引当金繰入額	2,184	△1,144	3,328

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(注) 「償却債権取立益」は従来「特別損益」に計上しておりましたが、当期より「臨時損益」に計上しております。

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	39,939	3,346	36,593
--------	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	9	3	6
持分法適用関連会社数	1	-	1

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	24年3月期		23年3月期
		23年3月期比	
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	38,658	2,474	36,184
職員一人当たり(千円)	23,996	1,296	22,700
(2) 業務純益	36,403	3,363	33,040
職員一人当たり(千円)	22,597	1,870	20,727

3. 利ざや【単体】

(全店)

(単位：%)

		24年3月期		23年3月期
			23年3月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.56	△0.01	2.57
(イ) 貸出金利回		3.22	△0.04	3.26
(ロ) 有価証券利回		0.43	△0.03	0.46
(2) 資金調達原価	(B)	1.41	△0.07	1.48
(イ) 預金等利回		0.09	△0.04	0.13
(ロ) 外部負債利回		0.62	0.62	—
(3) 預貸金利ざや		1.81	0.03	1.78
(4) 総資金利ざや	(A) - (B)	1.15	0.06	1.09

(国内)

(単位：%)

		24年3月期		23年3月期
			23年3月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.60	0.02	2.58
(イ) 貸出金利回		3.28	△0.05	3.33
(ロ) 有価証券利回		0.38	△0.01	0.39
(2) 資金調達原価	(B)	1.40	△0.06	1.46
(イ) 預金等利回		0.09	△0.04	0.13
(ロ) 外部負債利回		—	—	—
(3) 預貸金利ざや		1.87	0.00	1.87
(4) 総資金利ざや	(A) - (B)	1.19	0.08	1.11

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	24年3月期		23年3月期
		23年3月期比	
国債等債券損益 (5 勘定戻)	1,124	747	377
売却益	491	△17	508
償還益	790	660	130
売却損	2	2	0
償還損	154	△107	261
償却	—	—	—
株式等損益 (3 勘定戻)	△508	2,729	△3,237
売却益	363	333	30
売却損	369	369	0
償却	502	△2,766	3,268

5. 自己資本比率

【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比		
(1) 自己資本比率	%		%	%
①国際統一基準	10.89	△0.07	10.96	10.88
②国内基準	10.47	△0.14	10.61	10.57
(2) Tier I				
①国際統一基準	190,303	5,938	184,365	182,322
②国内基準	190,303	5,270	185,033	182,667
(3) Tier II				
①国際統一基準	20,696	1,595	19,101	17,904
(イ)うち自己資本に計上された有価証券含み益	537	537	—	—
②国内基準	12,000	462	11,538	11,436
(4) 控除項目(△)	1,172	552	620	583
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)				
①国際統一基準	209,827	6,980	202,847	199,642
②国内基準	201,132	5,180	195,952	193,520
(6) リスクアセット				
①国際統一基準	1,925,463	75,149	1,850,314	1,833,700
②国内基準	1,920,147	73,966	1,846,181	1,829,909

【連結】

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比		
(1) 自己資本比率	%		%	%
①国際統一基準	10.94	△0.16	11.10	11.01
②国内基準	10.42	△0.23	10.65	10.59
(2) Tier I				
①国際統一基準	191,727	3,769	187,958	185,395
②国内基準	191,727	3,177	188,550	185,697
(3) Tier II				
①国際統一基準	23,005	1,702	21,303	20,172
(イ)うち自己資本に計上された有価証券含み益	659	659	—	—
②国内基準	12,158	446	11,712	11,606
(4) 控除項目(△)	1,172	552	620	583
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)				
①国際統一基準	213,560	4,919	208,641	204,984
②国内基準	202,713	3,071	199,642	196,720
(6) リスクアセット				
①国際統一基準	1,950,889	72,606	1,878,283	1,860,943
②国内基準	1,945,297	71,335	1,873,962	1,856,979

6. ROE【単体】

(単位：%)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比		
業務純益ベース	20.27	0.38	19.89	17.87
当期(中間)純利益ベース	8.24	△0.03	8.27	1.13

Ⅲ. 貸出金等の状況

資産内容の開示における各種基準の比較

【単体】

(平成24年3月末)

(単位：百万円)

開示基準別の分類・保全状況

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:要管理債権は貸出金のみ、その他は貸出金等与信関連債権および当社保証付私募債				リスク管理債権 対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率	区分	残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 1,672 (535)	984	688	—	— (535)	破産更生債権およびこれらに準ずる債権 11,930	7,726	4,204	100%	破綻先債権	1,582
実質破綻先 10,258 (3,669)	4,581	5,677	—	— (3,669)	危険債権 20,336	16,409	3,027	95.57%	延滞債権	30,495
破綻懸念先 20,336 (3,027)	11,770	7,666	899 (3,027)	—	要管理債権 19,454	10,110	1,930	61.89%	3カ月以上延滞債権	734
要注意先					小計	34,246	9,163	83.92%	貸出条件緩和債権	18,719
					要管理先 31,437				1,249	30,188
要管理先以外の要注意先 245,327	50,011	195,315	—	—	正常債権 2,579,161					
正常先 2,321,232	2,321,232	—	—	—	合計					
合計 2,630,265 (7,232)	2,389,829	239,536	899 (3,027)	— (4,204)	2,630,883					

(注1) 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未收利息

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における()内は分類額に対する引当額であります。

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却(24年3月末 23,142百万円)実施後

未収利息不計上基準(自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上)

【単体】

(単位:百万円、%)

		24年3月末	23年9月末比	23年3月末比	23年9月末	23年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,582	△7,940	△716	9,522	2,298
	延滞債権額	30,495	2,014	△22,940	28,481	53,435
	3カ月以上延滞債権額	734	△190	△511	924	1,245
	貸出条件緩和債権額	18,719	143	△1,007	18,576	19,726
	合計	51,532	△5,972	△25,174	57,504	76,706
貸出金残高(末残)		2,612,294	58,372	85,037	2,553,922	2,527,257
貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	△0.31	△0.03	0.37	0.09
	延滞債権額	1.16	0.05	△0.95	1.11	2.11
	3カ月以上延滞債権額	0.02	△0.01	△0.02	0.03	0.04
	貸出条件緩和債権額	0.71	△0.01	△0.07	0.72	0.78
	合計	1.97	△0.28	△1.06	2.25	3.03

【連結】

(単位:百万円、%)

		24年3月末	23年9月末比	23年3月末比	23年9月末	23年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	2,049	△7,874	△355	9,923	2,404
	延滞債権額	35,134	6,066	△19,096	29,068	54,230
	3カ月以上延滞債権額	734	△190	△511	924	1,245
	貸出条件緩和債権額	18,719	143	△1,029	18,576	19,748
	合計	56,637	△1,855	△20,992	58,492	77,629
貸出金残高(末残)		2,612,330	60,872	88,783	2,551,458	2,523,547
貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	△0.31	△0.02	0.38	0.09
	延滞債権額	1.34	0.21	△0.80	1.13	2.14
	3カ月以上延滞債権額	0.02	△0.01	△0.02	0.03	0.04
	貸出条件緩和債権額	0.71	△0.01	△0.07	0.72	0.78
	合計	2.16	△0.13	△0.91	2.29	3.07

2. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：百万円、%)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	51,532	△5,972	△25,174	57,504	76,706
担保・保証等 (B)	34,207	△6,944	△8,484	41,151	42,691
貸倒引当金 (C)	9,012	404	△17,831	8,608	26,843
引当率 (C/A)	17.48	2.52	△17.51	14.96	34.99
保全率 (B+C)/A	83.87	△2.66	△6.77	86.53	90.64

【連結】

(単位：百万円、%)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	56,637	△1,855	△20,992	58,492	77,629
担保・保証等 (B)	34,529	△6,950	△8,526	41,479	43,055
貸倒引当金 (C)	12,397	3,129	△15,005	9,268	27,402
引当率 (C/A)	21.88	6.04	△13.41	15.84	35.29
保全率 (B+C)/A	82.85	△3.91	△7.91	86.76	90.76

3. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
貸倒引当金	27,591	842	△15,205	26,749	42,796
一般貸倒引当金	20,158	1,057	2,254	19,101	17,904
個別貸倒引当金	7,432	△216	△17,460	7,648	24,892
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

【連結】

(単位：百万円)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
貸倒引当金	33,548	3,433	△12,842	30,115	46,390
一般貸倒引当金	22,345	1,042	2,173	21,303	20,172
個別貸倒引当金	11,203	2,392	△15,014	8,811	26,217
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,930	△10,623	△28,122	22,553	40,052
危険債権	20,336	4,503	4,187	15,833	16,149
要管理債権	19,454	△46	△1,518	19,500	20,972
合計 (A)	51,721	△6,166	△25,453	57,887	77,174

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
保全額 (B)	43,409	△6,734	△26,592	50,143	70,001
貸倒引当金	9,163	287	△18,084	8,876	27,247
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	34,246	△7,020	△8,508	41,266	42,754
保全率 (B)/A	83.92	△2.70	△6.78	86.62	90.70

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末	23年9月末比	23年3月末比	23年9月末	23年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,612,294	58,372	85,037	2,553,922	2,527,257
製造業	65,158	272	3,607	64,886	61,551
農業、林業	6,968	△181	△366	7,149	7,334
漁業	807	△27	11	834	796
鉱業、採石業、砂利採取業	20	20	20	—	—
建設業	33,502	1,113	△3,055	32,389	36,557
電気・ガス・熱供給・水道業	9,216	158	742	9,058	8,474
情報通信業	1,577	△169	△148	1,746	1,725
運輸業、郵便業	15,734	△757	△687	16,491	16,421
卸売業、小売業	60,956	299	△797	60,657	61,753
金融業、保険業	61,176	△5,424	△20,464	66,600	81,640
不動産業、物品賃貸業	101,984	△14,621	△19,651	116,605	121,635
各種サービス業	59,406	△3,566	△5,867	62,972	65,273
国・地方公共団体	25,935	△625	△8,220	26,560	34,155
その他	2,169,855	81,880	139,912	2,087,975	2,029,943

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末	23年9月末比	23年3月末比	23年9月末	23年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	51,532	△5,972	△25,174	57,504	76,706
製造業	7,452	417	△8	7,035	7,460
農業、林業	15	—	15	15	—
漁業	70	70	70	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	2,589	△57	41	2,646	2,548
電気・ガス・熱供給・水道業	29	△22	△148	51	177
情報通信業	197	△19	195	216	2
運輸業、郵便業	442	69	△14	373	456
卸売業、小売業	6,911	1,171	1,598	5,740	5,313
金融業、保険業	—	△7,113	△24,399	7,113	24,399
不動産業、物品賃貸業	7,845	172	△61	7,673	7,906
各種サービス業	3,951	122	△836	3,829	4,787
国・地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	22,026	△782	△1,627	22,808	23,653

③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
個人ローン残高	2,170,585	81,690	139,071	2,088,895	2,031,514
うち住宅ローン残高	1,855,095	46,175	86,739	1,808,920	1,768,356
うちその他ローン残高	315,489	35,514	52,332	279,975	263,157

④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
中小企業等貸出比率	95.21	0.22	0.41	94.99	94.80

7. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ございません。

②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	24年3月	23年9月比		23年9月	23年3月
		23年9月比	23年3月比		
預金 (期末残高)	3,264,965	75,583	85,586	3,189,382	3,179,379
(平均残高)	3,154,163	24,877	106,987	3,129,286	3,047,176
貸出金 (期末残高)	2,612,294	58,372	85,037	2,553,922	2,527,257
(平均残高)	2,506,256	22,577	97,647	2,483,679	2,408,609

9. 店舗数

(単位：店)

	24年3月末	23年9月末比		23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
店舗数	127	—	—	127	127

IV. 時価のある有価証券の評価差額

1. 評価差額

【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末				23年9月末				23年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	176,440	1,346	5,662	4,315	151,041	△1,535	4,437	5,972	230,265	△1,183	3,871	5,054
株式	28,409	1,397	5,016	3,618	26,994	△539	4,001	4,540	27,449	△734	3,316	4,050
債券	128,512	107	112	4	105,612	236	245	8	183,355	△147	122	269
その他	19,519	△158	533	691	18,434	△1,232	190	1,422	19,460	△301	432	733

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。
3. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。
4. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	24年3月末				23年9月末				23年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	145,388	1,597	1,597	—	145,429	1,647	1,647	—	145,470	2,707	2,707	—

【連結】

(単位：百万円)

	24年3月末				23年9月末				23年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	176,938	1,623	5,938	4,315	151,449	△1,347	4,624	5,972	230,676	△1,079	4,020	5,099
株式	28,646	1,536	5,155	3,618	27,224	△404	4,136	4,540	27,660	△670	3,425	4,096
債券	128,512	107	112	4	105,612	236	245	8	183,390	△147	122	269
その他	19,780	△21	670	691	18,611	△1,179	243	1,422	19,625	△260	472	733

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。
3. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。
4. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	24年3月末				23年9月末				23年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	145,388	1,597	1,597	—	145,429	1,647	1,647	—	145,470	2,707	2,707	—

V. 退職給付関連

1. 退職給付に関する事項

【単体】

(単位：百万円)

区 分	24年3月31日現在	23年3月31日現在
退職給付債務 (A)	△18,944	△18,785
年金資産 (B)	16,672	14,778
未積立退職給付債務 (C) = (A) + (B)	△2,271	△4,006
未認識数理計算上の差異 (D)	4,104	6,129
未認識過去勤務債務 (E)	72	—
貸借対照表計上額純額 (F) = (C) + (D) + (E)	1,905	2,122
前払年金費用 (G)	1,905	2,122
退職給付引当金 (F) - (G)	—	—

【連結】

(単位：百万円)

区 分	24年3月31日現在	23年3月31日現在
退職給付債務 (A)	△19,209	△18,978
年金資産 (B)	16,707	14,812
未積立退職給付債務 (C) = (A) + (B)	△2,502	△4,166
未認識数理計算上の差異 (D)	4,104	6,129
未認識過去勤務債務 (E)	72	—
貸借対照表計上額純額 (F) = (C) + (D) + (E)	1,674	1,962
前払年金費用 (G)	1,905	2,122
退職給付引当金 (F) - (G)	△230	△159

(注) 連結子会社は、退職給付債務の算定に当たり簡便法を採用しております。

2. 退職給付費用に関する事項

【単体】

(単位：百万円)

区 分	24年3月期	23年3月期
勤務費用	564	553
利息費用	375	370
期待運用収益	△369	△414
数理計算上の差異の費用処理額	999	620
過去勤務債務の費用処理額	8	—
その他(臨時に支払った割増退職金等)	15	11
退職給付費用	1,593	1,140

【連結】

(単位：百万円)

区 分	24年3月期	23年3月期
勤務費用	590	581
利息費用	375	370
期待運用収益	△369	△414
数理計算上の差異の費用処理額	999	620
過去勤務債務の費用処理額	8	—
その他(臨時に支払った割増退職金等)	15	11
退職給付費用	1,618	1,169

(注) 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。